

20周年を迎えて

鹿嶋柔道クラブ翔龍会
事務局 黒須 隆雄

鹿嶋柔道クラブ翔龍会は平成30年1月12日に設立20周年の大きな節目を迎えました。これもひとえに、団の活動を支えてくださった皆様のご支援の賜物であると深く感謝しております。新大河ドラマの韋駄天にも出てくる嘉納治五郎先生が仰った「精力善用自他共栄」を子どもたちに伝え、将来彼らが地域のリーダーとして社会に貢献してくれることを願っています。

さて、平成30年度もたくさんのイベントを実施致しました。夏のキャンプでは、炊さん活動を子どもたちと行いました。便利な道具に満ち溢れた日常から離れ、不自由さを経験することで精神的にたくましくなります。自分たちで作った食事はさぞかしおいしかったことでしょう。また、団を挙げでの一大イベントである「翔龍杯柔道大会」は、10回目を迎えました。正月の鏡開きでは毎年恒例の餅つきを行いました。物珍しいのか「すげー！」などと驚き(?)の声も聞かれました。上記のイベントの他にも、保護者の皆様が考えたアイディア満載のクリスマス会や忘年会なども行いました。また、柔道の稽古では新しい指導者が加わり、さらに賑わいを見せております。

前述のように20年を迎えた当団ですが、新入団員も随時歓迎しております。「強くなりたい」、「礼儀作法を身に着けたい」、「友達をつくりたい」等など、柔道を始める理由は些細なことで構いません。気軽にいらしてください。

